

TOM'S SPIRIT

スーパー耐久シリーズ 2017
スポーツランドSUGO
2017年4月29日(土)

予選

天候:晴れ



4月29日(土)に、今シーズン第2戦となる予選が、スポーツランドSUGOにて開催された。
今回は、グループ2(ST-4/ST-5)となり、土曜日午前に予選、午後に決勝となる、1DAYでの開催となった。

- Aドライバー松井選手のアタックは、惜しくもトップに0.034秒届かず、クラス2番手となる。
- 松井選手が走ったコメントから、若干のセッティング変更を行った結果、Bドライバー蒲生選手がクラスストップタイムを叩き出す。
- A・Bドライバー共に、コースレコードを更新する完璧な予選となり、見事ポールポジションを獲得した。
- Cドライバー坪井選手もクラスストップタイムを出しつつ、ロングランの確認作業も行った。

ドライバー	車番	クラス順位	ベストタイム
松井孝允	86	1位	1'32.257 R
蒲生尚弥			1'31.922 R
坪井 翔			1'33.052

気 温	13.9℃
路面温度	30.5℃



松井孝允【Aドライバー】

車のバランスも良く、合算タイムでポールポジションを取れたのは、凄く良かったです。決勝に向けての坪井選手のロングランでも車のバランスが良さそうなので、決勝も頑張ります。

蒲生尚弥【Bドライバー】

フリー走行の走り始めから凄く車の調子が良く、僕の予選アタックの時に、Aドライバーの松井選手からコメントをもらって微調整をしたら、更に車が良くなってミス無く走る事ができました。決勝も頑張ります。

坪井 翔【Cドライバー】

松井選手と蒲生選手が頑張ってくれて、ポールポジションが取れて良かったです。僕もCドライバー予選を走り、トップタイムを取れたので、車のパフォーマンスの高さを証明できたと思います。

三塚 隆【チーム代表/監督】

前日の専有走行の際、予選シュミレーションをしっかりとできた事で、完璧な予選となりました。
更に、タイムもコースレコードを出せ、ポールポジションが取れました。
この後の決勝も優勝します。

TOM'S SPIRIT

スーパー耐久シリーズ 2017
スポーツランドSUGO
2017年4月29日(土)

決勝



天候: 晴れ

午前中の予選から3時間あまりたった、午後2時20分に3時間レースの決勝がスタートした。TOM'S SPIRIT 86は、途中トラブルもあった中、見事ポールtoウィンを飾った。

- スタート前のグリッドに着く頃から雨が降り始めたが、路面を濡らす事も無く、フォーメーションラップの際には、雨も上がり終始ドライでのレースとなった。
- スタートドライバーの松井選手が、トップを守り、更に2番手以下を引き離して行く。
- 坪井選手にドライバー交代する際の、給油作業中にエンジン始動してしまいドライブスルーペナルティを課せられてしまうが、坪井選手、その後ドライバー交代をした蒲生選手の賢明な走り、見事トップチェッカーを受けた。

ドライバー	車番	クラス順位	ベストタイム
松井孝允	86	1位	1'32.982
蒲生尚弥			1'33.824
坪井 翔			1'34.162



気 温	26.2℃
路面温度	40.4℃



松井孝允【Aドライバー】

良い車を用意してもらえた事で、勝つ事ができました。シーズンを通して連勝できる様に頑張ります。次戦も応援、宜しくお願いします。

蒲生尚弥【Bドライバー】

やっと勝ててとにかく嬉しいです。ドライバーもチームもノーミスでレースをする事ができました。この調子で次も頑張ります。

坪井 翔【Cドライバー】

デビューウィンで終わったので、この上ない程、嬉しいです。ただ、ピット作業の時に、早くエンジンを掛けすぎてしまい、ペナルティをもらってしまったので、そこは反省して、次回にしっかり活かしたいと思います。次も勝てる様、頑張ります。

三塚 隆【チーム代表/監督】

松井選手が、ポールポジションから後続車を引き離す作戦も上手いき、坪井選手にバトンを渡しましたが、ミスをしてしまい、ペナルティを取られてしまいました。しかし、ミスの後はドライバーとチーム全員の心が一つとなり、追い上げ、優勝する事ができました。次戦、鈴鹿も優勝します。